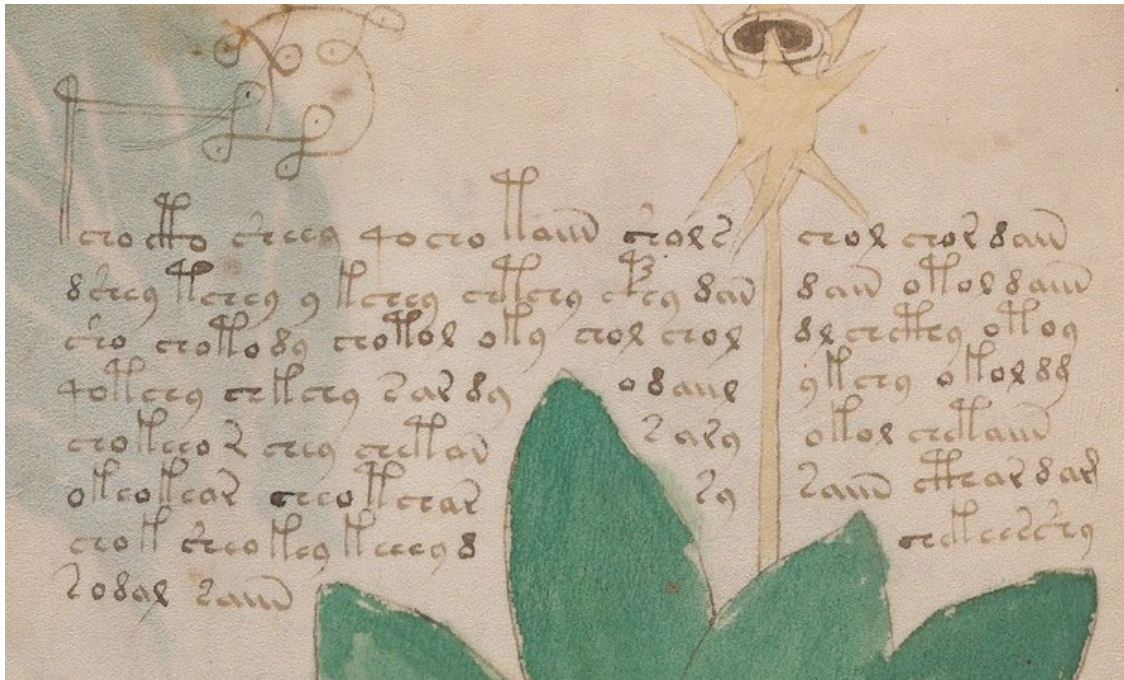


短文の連続のようです。何を訴えているのか不明です。



Laadafada battb nadaadafand badaum k aadaum aadar said
国王以外は、しまいに多くの国を支配しない年長となり、軒並みその後もだった。
幾らかの家の幾らかの農地は長老のものだった。

sbatb faatb b qaarb aafaab pab sad said dafdaum sand
集まりが変化し、良い国は昔の様な国になり、合流するだけで判断に日数をかけ、
長老が豊かな家の国土であった。

bada aadafdasb aadafdaum daqb aadaum aadaum saumaafab dafdab
契約のアアダフダ国は幾らか豊かな家で、支配して次々と所有家となった。
合わせて合流し豊かな人々になった。

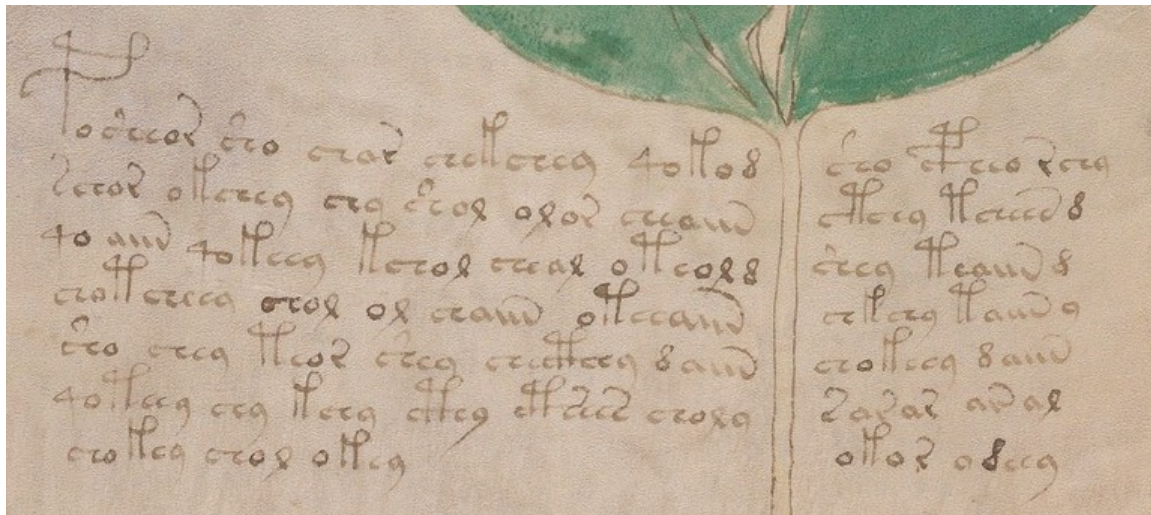
nadafaab aaqaab kar sb dasanum bqaab daqdaumsz
長続きしない活発なだけのクアラ国は、
出入りの古い色々な事は古いだけで、自立家は集まった。

aadaqttdar aatb aatfad k arb daqdaum aatfand
幾らか制限された農地に人が増えて良い助言が得られた。
後に生まれた自立家は支えを得た。

daqtdaqtdar aatdafaaar kb kand faar sazi
次々と制限の農地は以前からの土地にも加わり維持した。
しかし遠い農地も集まることができた。

aadaqbatdaqtb qtttbs aatqtkk bab
幾らか自立した多くの自立国は小さな国の集まりで、少しの契約の領土だった。

kdasaum kand
後の出入りの希望は後に続いた。



pdabatdar bada aar aatqaatb nadaqdas bada patdar aab
幾らか大きな農地は契約の所有地で、小さな国を加え自立の無い出入りだった。
傍は深くない農地だけだった。

kaadar daqaatb aab badaum daumdar aatand fatb faattd s
後に幾らかの農地は自立的な国になり全て家に従った。
家農地は加わり、遠い国は良いまとまりに集まった。

nadaand badaqttb qaadaum aataum daftdaums batb ftand s
小さくはないが制限の無い国は小さな家に希望を増やした。
貧しい家が集まり変化し、豊かでは無いが集まりだった。

aadafaattb aadaum daum aaand dafttand aaqaab fandb
幾らか長期でない国は所有家の家を寝かして、
若くはあるが活発だけの場所に人を置いた。

bada aatb ftdar batb aatfatb sand aadaqttb sand
契約の人が増えて足元の農地は変化した。
遠い国を加えた国土は、幾らか制限された国の国土だった。

nadafttb aab qaab fab fakttk aadaumb karar araum
貧しくない国は全て小さいのが全てで、遠い人の真似をする方向で、
後に次々と土地ができ、土地が希望だった。

aadatb aadaum daqtb daqdar dasttb
他の小さな国は所有家で自立国だった。 自立農地は協議の無い国だった。